

never 自慢—「したことがない」
は、聞く資格になる

Class_____ No._____ Name_____

今日のゴール

「したことがないこと」を I have never 〜. で自慢して、Have you ever 〜? で経験者をさがし、ひとことをもらおう。

STEP 1 お手本を読んで、声に出してまねしよう。

never 自慢のはじまり

① I have never eaten takoyaki. (となりの席がざわつく)

② Have you ever eaten it? — Yes, I have. Many times! (経験者発見)

③ How was it? — It was really good. You should try it! (感想は過去形で)

▼ 経験の文は「いつ」を言わない

I ate takoyaki yesterday. は下の段(過去の話)。I have eaten takoyaki. は上の段(いまの自分の話)。

「したことがない」は、はずかしいことではなく Have you ever 〜? を本気で聞ける資格。経験の文に yesterday や last year (いつ) を混ぜない—「いつ」を言いたくなったら、それは過去形(下の段)の仕事。

STEP 2 使える表現(この中から選んで使おう)

I have never 〜.

Have you ever 〜?

Yes, I have. / No, I haven't.

once / twice / many times

How was it?

It was 〜.

You should try it.

Really?

Me, neither. (わたしも未経験)

STEP 3 「したことがないこと」を3つメモしよう(みんなはしてそうなのに、が良いネタ)。右のらんで過去分詞を先に決めておく。

れい：たこやきを食べたことがない／海で泳いだことがない／富士山を見たことがない—意外なものほど、あとで盛り上がる

	したことがないこと (日本語でよい)	つかう過去分詞 (eaten / been / seen ...)
①		
②		
③		

STEP 4 メモを英語にしよう。〈I have never +過去分詞 〜.〉と〈Have you ever 〜?〉を1組にして、3組ぶん書く。

✓ お手本と表現バンクを見ながらでOK。まちがいを恐れず、まず書いてみよう。

never 自慢—「したことがない」
は、聞く資格になる
【つたえる・ふりかえる】

Class_____ No._____ Name_____

STEP 5 never 自慢大会をひらこう。

できたらチェック：

- ☐ ① 班で1人ずつ never 自慢（I have never ～.）—いちばん「えっ!？」と言われた人が優勝
- ☐ ② 自慢のあとは Have you ever ～? で経験者をさがす（班にいないければ教室へ）
- ☐ ③ 経験者には How was it? —感想をメモ。You should try it. をもらえたら「はじめて予約」成立
- ☐ ④ だれも経験していなかったことは「クラスの未開拓リスト」へ—最初にやった人が第一号

はじめて予約（すること+教えてくれた人）	クラスの未開拓リスト

自己評価 できたところに ○ をつけよう（正直に!）

ふりかえりの観点	◎ よくできた	○ できた	△ もう少し
① 内容 言いたいことが相手に伝わった			
② 正確さ 習った表現を正しく使えた			
③ 流暢さ あまり止まらずに言えた			
④ 態度 相手を見て、聞こえる声で言えた			

ふりかえり 次はどうしたい？ できるようになったこと・次の目標を1つ書こう。

☆発展チャレンジ！ 経験に回数をつけると、自慢は強くなる。I have seen the movie three times. —数字は経験の文のいちばん強いスパイス。ただし「いつ」は最後まで言わない。

先生へ（この教材のねらいと進め方）

ねらい：現在完了（経験）を形の変換で終わらせない。「したことがない」を宣言の形（never 自慢）にすると、Have you ever ～? を聞く動機が場面から立つ。導入『自慢のつづき』が have 側の自慢、この1枚は never 側の自慢—対にすると「経験=いまの自分の属性」が両側から見える。

この材料を選んだ理由：未経験の告白→経験者さがし→感想、の流れの中で Have you ever ～?（現在完了）と How was it?（過去形）の切り替えが自然に起きる。使い分けを説明せずに、会話の順番で体験させる—導入の板書「上の段／下の段」がそのまま会話になる。

対応単元：NEW CROWN 2 Lesson 7「Gifts from China」（経験）。Lesson 8 の完了・継続・since / for はこの紙では扱わない（ドリルと小テストで）。現在完了が中3の教科書では、中3の経験の単元でそのまま使える。

進め方・見取り：見るのは、never の位置（have と過去分詞の間）／過去分詞の形（×I have never ate）／「いつ」の混入（×I have never eaten takoyaki last year=下の段へ戻す）／③で How was it? に切り替えられているか—ここが現在完了と過去形の境界線。評価は裏面の4観点で。

△ 使う文法の範囲：中2までの既習+現在完了（経験）。完了・継続用法・since / for・現在完了進行形は使いません。You should try it. の should が未習なら Try it! に差し替えてください。